

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	2年生	期 別	通年(隔週)	科目の実務経歴	有
授業科目名	運動機能評価			担当教員	城田健吾		
授業の方法	講義、演習			単位数	1 単位	時間数	30時間
学修内容	専門基礎分野で培った知識と技術を基に、身体各部位を総合的に観察することができる。 また、施術に必要な身体計測・ROM・MMTを速やかに行うことができる。						
授業の到達目標	Ⅲ. 基本的臨床能力 2. 主要症候に対する身体診察 Ⅳ. コミュニケーション 5. はき施術を安全かつ適切に行う能力 1. 身だしなみ・礼儀やマナー 2. 聴く・観る・書く・伝える 3. 患者やその患者に対するホスピタリティと共感的態度 4. 他者と良好な関係を構築できる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	診察の概要(深部反射、病的反射含)		1	神経学的診察(脳神経検査)①		
	2	腰一下肢痛に対する診察 ①		2	神経学的診察(脳神経検査)②		
	3	腰一下肢痛に対する診察 ②		3	神経学的診察(脳神経検査)③		
	4	腰一下肢痛に対する診察 ③		4	神経学的診察(脳神経検査)④		
	5	膝痛に対する診察 ①		5	神経学的診察(脳神経検査)⑤		
	6	膝痛に対する診察 ②		6	神経学的診察(脳神経検査)⑥		
	7	頸一上肢痛に対する診察 ①		7	神経学的診察(上肢の運動機能、小脳運動機能)		
	8	頸一上肢痛に対する診察 ②		8	神経学的診察(髄膜刺激症状)		
	9	頸一上肢痛に対する診察 ③		9	神経学的診察(四肢の筋トーンス)		
	10	肩痛に対する診察 ①		10	神経学的診察(反射検査)①		
	11	肩痛に対する診察 ②		11	神経学的診察(反射検査)②		
	12	肘痛・手部痛に対する診察 ①		12	神経学的診察(感覚機能)①		
	13	肘痛・手部痛に対する診察 ②		13	神経学的診察(感覚機能)②		
	14	整形外科的検査法の流れ ①		14	神経学的的検査法の流れ ①		
15	整形外科的検査法の流れ ②		15	神経学的的検査法の流れ ①			
評価基準	評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	筆記試験、期末試験などで総合的に評価します。			実務経験	教員歴9年、臨床経験15年		
履修上の注意	短パンを使用することがあります。			授業時間外の学習	予習・復習など適宜指示します。		
使用教材	検査用具: 打鍵槌、筆、鍼(針)、ペンライト、ほか 教科書 : 臨床医学総論、解剖学、リハビリテーション医学 資 料 : 配布プリント			連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して直接訪ねてください。		